

《 使用上のご注意 》

- 安全にご使用頂くために、この「使用上のご注意」とその他の説明書がある場合は、これも併せてよく読み、正しくご使用下さい。
又、これらを保管し必要な時にお読み下さい。
- この製品は、家庭用向けに製造しておりますので、業務用として使用される場合は以下の内容を理解頂き、ご使用下さい。
- 本品を廃棄処分される場合、お住まいの自治体の指示に従い適切に処分して下さい。

【家具の置き方】

- ① 地震などで家具が倒れ、ケガをする事があるので、建物の壁・床・天井等に固定用金物や 固定部材でしっかり固定して下さい。
又、家具の上に物を置くと落ちてケガをする事があるので、置き方にご注意下さい。
- ② 高温・多湿の部屋では、空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり、健康を害する事があります。
家具の裏側も空気が流れるよう壁から少し離したり(10cm位が望ましい)、部屋の換気をして下さい。
- ③ 直射日光や熱・冷暖房器の強風などが直接当たらない様にして下さい。家具がゆがんだり、変色する原因となる事があります。
- ④ 家具は水平を保つように置いて下さい。ガタツキのまま使っていると、扉の開閉や引き出しの出し入れが、スムーズでなかったり、イス等については強度が落ちるなど、家具がこわれる原因やケガをする原因となる事があります。
- ⑤ 家具に転倒防止用の付属部品等が入っている場合は必ず取付け方法を確認の上、取り付けて下さい。
又、家具設置の安定性、転倒防止が確実に機能しているのを確認し、家具への収納等を行って下さい。
- ⑥ ガラスを使用した商品はお手数ですが設置の際、必ずガラス【欠け】の有無を確認して下さい。
- ⑦ 床の材質によっては、設置する床面を傷つく事がありますので、極力 カーペット等をご使用頂き床面の保護をお願いします。
- ⑧ 家具の種類によって、コンセントの位置や引出、扉等の開閉に支障のない事を確認して設置して下さい。
- ⑨ ベットやソファ、チェアを設置した周辺の上部に落下物を置かないようにして下さい。地震時などに落下物でケガをする恐れがあります。

【ご使用にあたって】

- 本商品は決して本来の目的以外には使用しないで下さい。又、4才未満のお子様など危険判断のできない方に使用させないで下さい。
予測できない行動で転倒や転落をしたり、ケガをする恐れがあります。
- ① 加熱したなべや湯沸し等を直接置かないでください。
 - ② 家具の上に立ったり、とんだり、踏み台代わりに使ったり、不安定な姿勢で掛けたりしないで下さい。
安定をくずし、倒れてケガをする事があります。
又、ベットやソファ、チェアの上で飛び跳ねたりしないで下さい。ケガや破損の原因になる恐れがあります。
 - ③ キャスター(移動用小車)付の場合は、その上に立ったり、すわったまま激しく動かしたり、押して遊んだりしないで下さい。
倒れてケガをする事があります。又、移動する時は必ずストッパーを解除した事を確認してから移動して下さい。
ストッパーがはずれてフローアをキズ付けたり、ケガをする事があります。
 - ④ 引き出しや引き手の上に乗ったり、扉などにぶら下がったり、むりな力で引張ったりしないで下さい。
家具が倒れてケガをする事があります。
 - ⑤ 引き出しが付いている場合、これをいっぱい引き出すと、ぬけ落ちてケガをする事があります。
 - ⑥ 扉、引出を2カ所以上、同時に開けて使用しないで下さい。商品の手前側に比重がかかり商品が前倒れし、ケガや破損の原因につながる恐れがあります。
 - ⑦ 木材の接着剤等(刺激臭)が残っている家具で、肌の弱い人はアレルギー症状をおこす事がありますので、換気を充分にして取り除いた上で内部へ収納して下さい。
特に乳幼児の衣料等を収納される場合はポリ袋やビニール袋等に入れたままの状態に収納して下さい。
 - ⑧ 取りはずしのできる棚は、棚受具を確実に取り付けて下さい。中途半端な取り付けでは棚板がはずれて物が落ち、破損やケガをする事がない様に、手でしっかり持って運んで下さい。
 - ⑨ 家具を移動する時は落としたり倒したりして、物を壊したりケガをする事がない様に大人二人以上でしっかり持って運んで下さい。
特に脚付の家具は注意して運んで下さい。床面のキズや家具の破損の原因となる事があります。
 - ⑩ 電気製品等を収納する場合は充分に隙間をあけて通気性を良くしコンセント部分は定期的に掃除を行ってホコリなどが付着しない様にして下さい。電気製品の故障や火災の原因になります。
 - ⑪ 食器棚やレンジ台等に付いているスライド棚の上に乗ったり、腰掛けたりしないで下さい。転倒してケガや破損をする事があります。
 - ⑫ 商品使用中に、ガラスの【欠け】が生じた際は【欠けの大小に関係なく】使用しないで下さい。
ケガや事故、並びに破損の発生原因になります。

【保守・点検】

- ① ネジ・丁番や脚取付金物などの固定用ネジ類がゆるんでないか定期的に点検し、ゆるみがあったらしっかり締め直して下さい。
ゆるんだまま使っていると家具がこわれて、ケガをする事があります。又、家具の移動の際も点検し、ゆるんでいたら締め直して下さい。
- ② 害虫を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をして下さい。
又、家具外から虫が入ったことも考えられるので、放置すると虫害が拡大する恐れがあります。

原産国 : 中国

PL賠償制度付共済

輸入元

株式会社 東馬